

雪日作歌

平地新里

朝の夢と冬冬の夢に似もやとて
雪積む音のあたはかにして

ほがらか子那かまき朝もいつにあく雪の降
ればあまめくものか

雪降れば檜垣の外の花蔭地があまひやに
遊びしりやにある

雪降れり雪分りとして雪はとして榊林の
幕の手に前に

鳩山の氷根盛りあがり盞の酒をかけ
たままの雪かよ

